

# 学会誌投稿のFAQ

2024.3.31現在

Questions	Answers
<b>投稿について</b>	
1 学会員ではありません、投稿できますか？	はい、筆頭著者、共同著者共に学会員でなくともどなたでも投稿できます。
2 英語の論文を投稿できますか？	はい、英語の論文も投稿できます。
3 英文論文の場合日本語の要旨は必要ですか？	いいえ、英文論文では日本語の要旨は不要です。
4 原稿内に論文の種類(原著、症例報告など)の記載は必要ですか？	いいえ、原稿内に論文の種類を記載する必要はありません。
5 短報に要旨(Abstract)は必要ですか？	いいえ、短報に要旨(Abstract)は必要ありません。総説、原著、症例報告以外の原稿に日本語要旨は必要ありません。
6 倫理規定の同意は口頭でもいいですか？	いいえ、必ず患者もしくは家族から書面による承諾を得てください。
7 付録図(サブメンタルデータ)は提出できますか？	いいえ、本文ファイル以外は受け付けておりません。
<b>文字数のカウントについて</b>	
8 文字数のカウント方法を教えてください。	英文は125単語を400文字(1単語3.2文字)、和文は文字数(スペースを含めない)、図表は1点400文字でカウントします。
9 和文中の英単語はどのようにカウントしますか？	和文中の英単語は文字数(スペースを含めない)で計算します。和文中の英文抄録と英文の引用文献は単語数で計算します。(1単語3.2文字×単語数)
10 表題・著者名・所属機関は文字数にカウントしますか？	いいえ、表題・著者名・所属機関は文字数カウントしません。
11 図表の説明文(Figure legendやtable)は文字数カウントしますか？	いいえ、文字数にカウントしません。
12 参考文献は文字数カウントしますか？	はい、文字数にカウントします。
13 和文中の全角や半角のカウントはどのようにになりますか？	和文中の全角や半角文字の区別は行わず、どちらも1文字としてカウントします。
14 和文中の略語(例:WHO、50mg/日、p1-2)はどのようにカウントしますか？	「WHO」は3文字、「50mg/日」は6文字、「p1-2」は4文字とカウントします。
15 英文中の略語(例:WHO)はどのようにカウントしますか？	「WHO」は1語として、3.2文字のカウントとなります。英単語は文字と文字の間のスペースがなければ1語のカウントとなります。
16 キーワードは文字数としてカウントしますか？	いいえ、カウントしません。
<b>投稿誓約書について</b>	
17 必ず投稿誓約書の提出が必要ですか？	はい、必ず署名の上提出してください。
18 投稿誓約書へ記入する役割とは？	役割は、校正、指導、データ収集や表図の作成等の具体的な役割をご記載ください。
19 投稿誓約書へ記入する投稿希望分野とは？	投稿誓約書の投稿希望分野は総説、原著、講座、症例報告、短報、治療手技紹介、医薬品・医療機器情報、コラム等がございます。適当なものを記載してください、なお、分野は投稿後にも変更ができます。
20 投稿誓約書はどのように提出すればいいですか？	投稿画面にてアップロード、または三美印刷株式会社 編集制作課へFAX(03-6807-8217)してください。
<b>その他</b>	
21 掲載証明を発行してもらいたい。	他学会へ提出が必要な場合は、学会事務局(E-Mail:gakkaishi@jpsc.gr.jp)へその旨ご連絡いただければ発行いたします。当会の専門医認定申請や更新のための必要書類であれば、掲載可となった旨の連絡メール(申請の有効期限までに可決となったことがわかるもの)と最終原稿が証明書として有効となります。
22 勤務先に倫理委員会がない場合、倫理審査はどのようにしたらいいですか？	当会では倫理審査は行っておりません。ご自身の出身大学の病院または地区の医師会へお問い合わせいただき、倫理審査を受けてください。

【論文に関するお問合せ先】 三美印刷株式会社 編集制作課 TEL:03-6843-3573, FAX:03-3805-7688, E-mail:jpsc@sanbi.co.jp

## 投稿に関する書類について

<b>利益相反自己申告書</b>	
23 必ず提出が必要ですか？	はい、利益相反がある場合は自己申告書をご提出ください。利益相反がない場合は提出不要です。なお、必ず利益相反の有無を原稿の第1ページ目に記載してください。
24 共著者に利益相反があります、自己申告書の提出は必要ですか？	はい、共著者であっても利益相反がある場合は、提出してください。
25 利益相反自己申告書はどのように提出すればいいですか？	学会事務局宛、E-Mail(gakkaishi@jpsc.gr.jp)またはFAX(03-5282-8809)にて提出してください。
<b>eAPRIN(イ-エイプリン)の受講修了証 ※2024年6月1日より施行</b>	
26 eAPRIN(イ-エイプリン)とは何ですか？	一般財団法人校正研究推進協会APRINエイプリン( <a href="https://www.aprin.or.jp/aprin/">https://www.aprin.or.jp/aprin/</a> )による研究倫理教育のためのeラーニング教材です。
27 eAPRINの受講は必ず必要ですか？	はい、必ず受講して修了証を投稿画面にてアップロードしてください。
28 eAPRINの受講方法について教えてください。	eAPRINのアカウントをお持ちの方はeAPRINログインURL: <a href="https://edu.aprin.or.jp/">https://edu.aprin.or.jp/</a> より受講できます。
29 学会員です。アカウント発行の方法を教えてください。	当会の会員でアカウントをお持ちでない場合は以下URLより無料でアカウント登録の申請ができます。 当会会員アカウント登録URL: <a href="https://forms.gle/kPpUN4biU9Z1r6Xd9">https://forms.gle/kPpUN4biU9Z1r6Xd9</a>
30 学会員ではありません。アカウント発行の方法を教えてください。	所属機関でeAPRINアカウントを登録できる場合がございますので、ご確認ください。所属機関などでアカウント登録ができない場合は一般財団法人 校正研究推進協会 (APRIN) にて会員申込みをし、受講してください。
31 eAPRINでの受講単元は？	「研究における不正行為」「オーサーシップ」「盗用とみなされる行為または盗用(生命医学系)」の3単元を受講してください。
32 修了証の有効期間はありますか？	はい、投稿日より遡って5年以内に受講したものが有効となります。
33 受講が必要な3単元の修了証が発行できません。	修了証でなくとも構いません。受講単元および受講日がわかるもの(画面のスクリーンショットでも可)をご提出ください。
34 eAPRINの修了証はどのように提出すればいいですか？	投稿画面にてアップロード、または三美印刷株式会社 編集制作課へFAX (03-6807-8217) でご提出ください。
<b>有害事象報告書</b>	
35 有害事象報告書とは？	当会安全委員会にて、ペインクリニック診療についての有害事象を検証するための報告書です。
36 有害事象報告書は全員提出が必要ですか？	論文の内容がペインクリニック診療についての有害事象を含む発表で、「有害事象-影響度分類表」でレベル3b以上に該当する場合のみ提出する必要があります。
37 当会の指定研修施設として有害事象報告をしています。提出は必要ですか？	いいえ、提出の必要はありません。当会の指定研修施設としてすでに報告している場合は原稿の第1ページ目に提出年を記載してください。
38 有害事象報告書はどのように提出すればいいですか？	学会事務局宛、E-Mail(gakkaishi@jpsc.gr.jp)またはFAX(03-5282-8809)にて提出してください。

【投稿に関する書類についてのお問合せ先】 一般社団法人日本ペインクリニック学会事務局 E-mail:info@jpsc.gr.jp